

『DIMS通信』

NEWS LETTER

Vol.64-1

2026.1.10

明けましておめでとうございます。
旧年中は格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。
弊社も皆様のお力添えをもちまして、
無事に新年を迎えることが出来ました。
本年も社員一同、皆様にご満足いただけるサービスと
お役に立てるよう情報の発信にも努めてまいります。
今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。
末筆ながら、皆様のご健勝と貴社のますますの
ご発展を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。
本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

令和8年1月吉日

【宮城県仙台発祥？】どんと祭

どんと祭は、宮城県内の多くの神社で毎年1月14日に開催されます。
これは小正月（1月15日）の前夜にあたる日で、
正月飾りを焚き上げて年神様を送る「正月送り」の意味合いがあります。
中でも最も有名なのが、仙台市青葉区にある大崎八幡宮の「松焚祭」です。
例年10万人以上の参拝者が訪れ、裸参りや御神火への参拝で賑います。
以下は、宮城県内で代表的などんと祭が行われる神社とその概要です。

神社名	所在地	開催日	特徴・備考
大崎八幡宮	仙台市青葉区	1月14日	松焚祭。裸参りが有名。仙台市無形民俗文化財。
竹駒神社	岩沼市	1月14日	県南最大級の人出。初詣客も多い。
仙台東照宮	仙台市青葉区	1月14日	裸参りあり。市内中心部からのアクセス良好。2025年はライブ配信もあった。
賀茂神社	仙台市泉区	1月14日	地元密着型のどんと祭。
鹽竈神社	塩竈市	1月14日	初詣客が多く、どんと祭も盛況。
津島神社	登米市迫町	1月14日	登米中央商工会青年部が松明を持って参拝する「佐沼どんと祭裸参り」が特徴。
石越総合運動公園	登米市石越町	1月14日	「冬の花火大会」も同時開催。石越の花「あじさい」にちなんだ特注あじさい花火が名物。